

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 040	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 神奈川の植木の省力管理技術の実証	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ハナモモやサルスベリなど本県を代表する独自の樹種、また、従来から生産されており緑化に使われる樹種について、植栽後のメンテナンスについての情報が少ないと、導入サイドとしても植栽に躊躇してなかなか導入に踏み込めないところがある。そこで、様々な用途（街路樹、垣根樹、庭園向け、日陰、インドア等）として利用した場合にそれぞれの樹木の特性が発揮できるのか、耐性があるのかなど利用面での適性解明が望まれる。また、年間1、2回程度の管理で樹形を維持できるメンテナンス手法が開発されれば、今後、労働力が不足すると思われる情勢の中でも安心して植栽を勧めることができるので、その手法開発をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産技術部果樹花き研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 新たな作物・品種の検索による特産品の開発 花き・観賞樹の品種特性検定		
対応の内容等	観賞樹の植栽用途及びメンテナンス手法の試験に関しては、使用用途を想定した上での特性調査で対応いたします。また、主要な樹種であるハナモモやサルスベリについては、病虫害、施肥管理等総合的な栽培管理技術の情報提供に努めます。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			